

みえライフイノベーション フォーラム

2014年2月12日水

14:00~17:10 (受付13:30~)

会場：アスト津4階 アストホール

※詳しくは裏面をご覧ください。

**参加費
無料**
定員250名

交流会のみ有料
参加費3,500円

三重県は、平成24年7月、国から「みえライフイノベーション総合特区」の指定を受け、医療・健康・福祉分野で新しい技術や考え方を取り入れて、画期的な医薬品や医療機器等を生み出す取り組みを県内産学官民が連携して進めています。本総合特区において、三重大学等は県内に7か所の拠点「みえライフイノベーション推進センター(MieLIP)」を設置し、平成25年9月から活動を開始しています。同拠点は、地域活性化を活かした研究開発をする企業を支援しています。

本フォーラムは、県内外の医療・健康・福祉分野の企業や大学研究者、自治体等関係者を対象に、本分野の最新動向などの情報共有や意見交換をとおして、産学官民のネットワークの充実を図ることを目的とします。

14:00~14:10 **あいさつ**

◎主催者 三重大学学長 内田 淳正 ◎来賓 中部経済産業局長 山本 雅史氏

講演

14:10~14:20 「みえライフイノベーション総合特区の取組について」

三重県知事 鈴木 英敬

14:20~15:20 **基調講演**.....

「GEおよびGEヘルスケアのビジネスと成長戦略」

GEヘルスケア・ジャパン株式会社
技術本部エンジニアリング・プロセス・センター長兼機構設計部長 早川 和彦氏

GEヘルスケアやGEヘルスケア・ジャパンが開発・製造する製品と、そこに使われている技術および今後必要になると思われる技術分野について解説します。また、同社が国内で実施してきた日本企業および研究施設との協業推進の取組“Japan Technology Initiative”についてお話しします。

15:20~15:30 休憩

15:30~16:20 **講演1** (許認可戦略セミナー).....

「薬事戦略相談の事業概要とその活用について」

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 (PMDA)
審査マネジメント部 薬事戦略相談課 テクニカルエキスパート 石川 廣氏

PMDAでは、平成23年7月から日本発の革新的医薬品・医療機器の創出に向け、有望なシーズを持つ大学・研究機関、ベンチャー企業等を対象とし、実用化に必要な試験・治験計画策定等に関し、指導・助言を行う薬事戦略相談を実施しています。今回は、特に医療機器を中心にその事業概要と当事業の活用についてお話しします。

16:20~17:10 **講演2** (海外連携セミナー).....

「国際的な技術活用スキーム(知財権・ノウハウ)の事例研究と日本での展開」

国際知的財産活用促進連盟 事務局長 小池 清仁氏

新興国との事業には、技術・知財の事前調査、リスク管理等に細心の注意が必要とされます。今回、中国を事例に、①基本的な制度等の研究、②実務に直結する調査方法(提携内容、提携先)を解説します。また、事業者の「複眼的な視点」の醸成と信頼できるパートナーとの安心・安全・効率的な事業提携の「考え方」をお話しします。

17:30~19:00 **交流会** 会場:ホテルグリーンパーク津6階安濃の間

(受付 17:15~)

参加者相互の一層の連携を深めるため交流会を開催します。(※参加費:3,500円)

主催:みえライフイノベーション推進センター(MieLIP)、三重大学、鈴鹿医療科学大学、株式会社三重ティーエルオー、保健情報分析センター株式会社、株式会社百五経済研究所

共催:みえライフイノベーション総合特区地域協議会、三重県立看護大学、四日市大学、四日市看護医療大学、鈴鹿国際大学、皇學館大学、鈴鹿工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、近畿大学工業高等専門学校、鈴鹿市、津市、伊賀市、多気町、鳥羽市、尾鷲市、三重県

後援:中部経済産業局、NPOバイオものづくり中部